

社協だより

No.
78

2025年2月6日 発行

社会福祉法人 坂東市社会福祉協議会

《本所》坂東市辺田 48 番地 電話 0297(35)4811 FAX 0297(36)2355

《支所》坂東市山 2721 番地 電話 0280(88)1000 / 0297(44)2943 FAX 0280(88)1041

令和6年度坂東市社会福祉大会



11月23日、令和6年度坂東市社会福祉大会が開催されました。式典ではこれまで社会福祉事業にご尽力されました個人・団体様の表彰が行われました。

主な内容

- | | | | |
|-------------------------------|---|---------------------|----|
| ● 坂東市社会福祉大会報告(表彰者報告など) …… | 2 | ● 令和6年度ウォーキング教室開催報告 | |
| ● 第19回チャレンジゴルフ大会 …… | 3 | 介護予防体操教室 | |
| ● 岩井第一支部事業・岩井第二支部事業・飯島支部事業 …… | 4 | 「在宅医療」をご存じですか …… | 8 |
| ● 神大実支部事業・七郷支部事業・中川支部事業 …… | 5 | ● 手話奉仕員養成事業 …… | 9 |
| ● 七重支部事業・逆井山支部事業・内野山支部事業 …… | 6 | ● 坂東市生活学校 …… | 10 |
| ● 災害ボランティアセンター運営訓練 …… | 7 | ● 善意銀行 …… | 11 |
| | | ● 陶芸教室 こども食堂 …… | 12 |

社協は社会福祉協議会の略称です。この広報紙は、共同募金配分金により作成されています。

令和 6 年度坂東市社会福祉大会

防災活動アドバイザー（漫才師）赤プルさんにご講演いただきました。

基調講演では、漫才師で茨城県社協・防災活動アドバイザーを務める赤プルさんによる「防災芸人赤プル流 命を守る防災術」というタイトルでお話をいただきました。

赤プルさんは、平成 27 年 9 月に発災した関東・東北豪雨で、地元である常総市が被災されたことを契機に防災士の認定を取得されました。事前の備えや市民目線での防災意識向上を、持ち前の茨城弁でユーモラスに講話され、笑いのなかにも多くの気づきが得られたと称賛されていました。



坂東市社会福祉大会で表彰された皆さま

1. 坂東市社会福祉協議会会長表彰（順不同、敬称略）

<社会福祉協議会役員・評議員>

板垣 賢司 坂東市社会福祉協議会評議員

<社会福祉団体役員>

木原 孝治 坂東市社会福祉協議会岩井第一支部役員
 瀬能 進一 坂東市社会福祉協議会岩井第一支部役員
 栗田 仁 坂東市社会福祉協議会岩井第一支部役員
 中村 幸生 坂東市社会福祉協議会岩井第一支部役員
 木村 道夫 坂東市社会福祉協議会岩井第一支部役員
 上坂 武史 坂東市社会福祉協議会岩井第一支部役員
 染谷 佳世子 坂東市社会福祉協議会岩井第一支部役員
 井口 理恵 坂東市社会福祉協議会岩井第一支部役員
 倉持 萬吉 坂東市社会福祉協議会岩井第二支部役員
 荻井 公夫 坂東市社会福祉協議会岩井第二支部役員
 古塚 文子 坂東市社会福祉協議会岩井第二支部役員
 野口 和美 坂東市社会福祉協議会岩井第二支部役員
 茂呂 希七 坂東市シニアクラブ連合会役員
 興津 治一 坂東市シニアクラブ連合会役員
 石本 秀雄 坂東市身体障害者福祉協議会役員
 関根 喜一 坂東市身体障害者福祉協議会役員
 倉持 計三 坂東市身体障害者福祉協議会役員
 張替 健志 坂東市身体障害者福祉協議会役員
 木村 和子 坂東市身体障害者福祉協議会役員
 張替 正 坂東市身体障害者福祉協議会役員
 和田 安治 坂東市身体障害者福祉協議会役員
 染谷 照男 坂東市身体障害者福祉協議会役員
 野口 徳太郎 坂東市視覚障害者福祉協議会役員
 植木 孝子 坂東市視覚障害者福祉協議会役員
 青木 昭治 坂東市視覚障害者福祉協議会役員
 浅賀 美津江 坂東市心身障害児者父母の会役員

<社会福祉団体役員>

江川 京子 坂東市心身障害児者父母の会役員
 永井 雅子 坂東市心身障害児者父母の会役員
 松田 巖 坂東市心身障害児者父母の会役員
 野口 玲子 坂東市心身障害児者父母の会役員
 飯田 三千代 坂東市心身障害児者父母の会役員
 木村 明美 坂東市心身障害児者父母の会役員
 逆井 靖介 坂東市心身障害児者父母の会役員
 飯田 晴枝 坂東市心身障害児者父母の会役員
 鈴木 俊枝 坂東市心身障害児者父母の会役員

<社会福祉活動者>

飯住 澄夫 坂東市ボランティア連絡協議会
 野口 和美 岩井地区民生委員児童委員協議会

<社会福祉施設職員>

鈴木 久美子 認定こども園すずのき
 龍田 輝弘 特別養護老人ホーム恵愛荘
 山崎 陽子 認定こども園若草明徳保育園

<社会福祉活動団体>

坂東市生活学校

2. 坂東市社会福祉協議会会長感謝（順不同、敬称略）

中山 紀子 社会福祉活動を積極的に援助
 坂野 正義 社会福祉活動を積極的に援助

音頭金属株式会社 坂東市社会福祉協議会へ寄付
 有限会社三郷解体 坂東市社会福祉協議会へ寄付
 茨城リサイクルセンター 坂東市社会福祉協議会へ寄付
 医療法人楽生会 坂東市共同募金委員会へ寄付
 木根淵外科胃腸科病院 坂東市共同募金委員会へ寄付
 飯住 澄夫 坂東市共同募金委員会へ寄付



第19回チャレンジゴルフ大会

11月18日、坂東ゴルフクラブにおいて、坂東市シニアクラブ連合会主催による「第19回チャレンジゴルフ大会」が開催されました。

当日は、最初の組のスタート前は、小雨が降っていましたが、スタートする頃には雨も上がり104人の参加者がそれぞれにゴルフを楽しまれていました。

また、今大会18ホールの合計スコアが自分の年齢以下でホールアウトされた上猫実シニアクラブ会員の関口衛さん(87歳/79打)と庄右衛門新田シニアクラブ会員の浦和誠さん(87歳/86打)の2名が見事エイジシュートを達成されました。おめでとうございます。

シニアクラブ連合会では、ゴルフ大会を開催しています。まだ、会員になられていない方で、興味がある方は社会福祉協議会まで、ご連絡をお待ちしています。

(1) 総合の部 (新ペリア方式)

順位	氏名	クラブ名	GROSS	HDCP	NET
優勝	倉持達哉	長谷2区	82	9.60	72.40
準優勝	関口衛	上猫実	79	6.00	73.00
第3位	名越誠	神田山新田	85	12.00	73.00

(2) グロスの部

男子60歳代の部

順位	氏名	クラブ名	OUT	IN	GROSS
ベストグロス	倉持達哉	長谷2区	41	41	82
準優勝	倉持信介	みむら	41	43	84
第3位	木村剛	半谷	41	43	84

男子70歳代の部

順位	氏名	クラブ名	OUT	IN	GROSS
ベストグロス	木村昇	辺田上	41	38	79
準優勝	富山三夫	中矢作	38	44	82
第3位	小川恵一	庄右衛門新田	41	41	82

男子80歳代の部

順位	氏名	クラブ名	OUT	IN	GROSS
ベストグロス	関口衛	上猫実	38	41	79
準優勝	浦和誠	庄右衛門新田	40	46	86
第3位	渡辺守男	新町	42	44	86

女子の部 (年齢制限なし)

順位	氏名	クラブ名	OUT	IN	GROSS
ベストグロス	野本清美	上出島	43	45	88
準優勝	倉持憲子	本町なごみ会	43	46	89
第3位	小林千代子	新町	48	45	93

※同スコアの場合は、①年長順、②ハンディキャップを優先し順位を決定する。



岩井第一支部

【坂東市合併 20 周年記念シニアグラウンド・ゴルフ大会】

11 月 6 日、岩井福祉センターふれあい広場において、岩井第一分館共催のシニアグラウンド・ゴルフ大会を開催しました。

坂東市合併 20 周年記念事業として、例年より豪華な参加賞と賞品を用意し、当日は屋外でのスポーツに適した気候のなかで、楽しみながらプレーされていました。

【坂東市合併 20 周年記念岩井第一支部福祉交流会】

11 月 17 日、岩井福祉センター夢積館において、福祉交流会を開催しました。

今年度は岩井第一分館共催で実施し、過去最多の 110 人の参加がありました。

第 1 部で健康体操を普及委員の協力のもと実施した後、メインイベントである、スペシャルマジックショーが開演。メディアでも多数出演されている、からくりドールさん他マジシャン 4 名をゲストにマジックショーとイリュージョンショーを披露していただきました。

迫力のあるマジックを、舞台から近距離で見れる機会はこの事業でしか体験できない貴重なものであり、こどもから大人まで大歓声が途切れなく起こるほど、感動と笑いと興奮の事業になりました。

また同日に、民生委員にご協力をいただき、第一地区のひとり暮らしの高齢者世帯を対象としたきずな声かけ事業を実施しました。



岩井第二支部

12 月 8 日、岩井第二分館との共催で、岩井福祉センター夢積館を会場に「岩井第二地区地域交流グラウンド・ゴルフ大会」を開催し、多くの方々にご参加いただきました。当日は天候にも恵まれ、参加者の皆さんは笑顔で元気にプレーできたようです。

また、表彰式のあとは抽選会を行い楽しい時間を過ごすことができました。これからも、地域の方々が気軽に交流できる取組みを進めていきたいと思ひます。



飯島支部

10 月 25 日、幸田新田公民館において、坂東市社会福祉協議会飯島支部では、超高齢化社会が進む飯島地区で、災害が起きたらどうすればよいか、よりも、これまで発生した災害の事例などから学び生き延びる方法を検討する機会として、「令和 6 年度飯島地区防災会議」を開催いたしました。

当日は、市川支部長からこれまでの、飯島地区で行われてきた防災訓練の総括や、飯島地区で起きた災害の歴史を振り返りました。また、坂東市交通防災課防災危機管理室の飯田室長からは、能登半島地震に派遣された際の体験などの話を聞くことができました。また、出席されたその他の福祉推進員や坂東市消防団第 2 分団、境警察署飯島駐在所、飯島小学校、東中学校のそれぞれの代表者からも、これまでの災害で経験したことや学校で行われている防災に関する取り組みについての話を聞くことができ、貴重な時間となりました。



神大実支部

12月13日、神大実分館・社協神大実支部共催の「健康講座」を開催しました。坂東市健康づくり推進課・保険年金課によるフレイル予防講話や足指力測定、坂東市民健康体操普及委員会・坂東市スクエアステップリーダーの会による体操、スクエアステップを体験しました。自身の健康について考えたり、地域の方々と体を動かしたりと笑顔あふれる時間となりました。

また、年末に向けて、ひとり暮らし高齢者の見守り活動「きずな声かけ事業」も行われ、粗品とともに神大実小学校のご協力による素敵なメッセージカードを配布しました。



七郷支部

12月1日、七郷支部では七郷分館と合同で輪なげ大会を開催いたしました。地域間交流・健康の維持増進を目的としており、今年で3回目となります。輪なげの個人戦のほか、境警察による防犯講話、体操団体による坂東市民健康体操、子供向け抽選会など行いました。当日は晴天に恵まれ、シニアクラブの皆さんの協力もあり大いに盛り上がりました。また、同日、1人暮らし高齢者等への訪問活動である「きずな声かけ事業」も実施。七郷支部福祉推進員による粗品の配布を対象者90人に行っております。今後も七郷支部では地域の皆さんが笑顔になれるような事業に取り組んでまいります。



3歳の小さなお子さんから89歳の方まで参加され、世代交流も楽しめました！（輪なげ大会）

粗品の配布（きずな声かけ事業）

中川支部

今年度も中川地区6か所で中川3世代ふれあい交流会を開催しました。

区長さんをはじめ、地域の方々や保護者の皆様のご協力により各地区において工夫を凝らし楽しく活動ができました。

世代間の交流が希薄になってきている中、子供を介して関わる大人が交流の楽しさを実感し、みんなが元気をもらい、充実感を味わったイベントとなりました。

今後も多くの場面で世代間が結び合い、地域の交流の輪を高めていければと願っております。



七重支部

七重支部では、地域内の各種団体との連携を図りながら、子どもから高齢者まで、安全で安心して暮らしていける地域づくりに向けて取り組んでいます。毎年9月の敬老の日に合わせて開催している「お楽しみ会」では、300人以上の来場者があり、皆さんが楽しみにしているイベントのひとつです。当日は郷土芸能・唄・演武・ダンスなどの発表を通じて、幅広い年代の住民が交流を図り、長年にわたり地域社会に貢献されてきた方々に感謝と敬意を伝える貴重な機会として定着しています。歩く会の開催もしており、地域交流と健康増進の機会も図っています。今後も住民が互いに支え合い、思いやりのある地域福祉活動を進めていきます。



逆井山支部

12月1日、逆井山分館との共催による坂東市合併20周年記念地域提案事業「逆井山地区防災避難訓練」を開催しました。訓練には約300の方が参加し、防災関係機関等の協力のもと体験型防災避難訓練として、ダンボールベッド組立体験や煙体験、応急手当体験、水消火器消火体験等を体験し防災に必要な知識や技能を身につけ地域防災力の向上を図ることができました。



ダンボールベッド組立体験



応急手当体験



水消火器消火体験



はしご車体験

内野山支部

11月30日、内野山支部と内野山分館の共催事業として、内野山小学校体育館を会場に「内野山健康の集い」を開催し、地域の皆さま方にご参加をいただきました。当日は健康維持に繋がる各種体操の実演、華やかな民謡民舞の観賞、境警察署による防犯講話の聴講をしていただきました。またフィナーレは分館役員のご協力により大ビンゴ大会へと流れ、多くの笑顔に包まれました。今後とも地域の輪をさらに大切にしていけるような、企画運営を続けてまいります。





災害ボランティアセンター 運営訓練を開催しました



12月14日、岩井福祉センター夢積館にて「災害ボランティアセンター運営訓練研修会」を茨城県社会福祉協議会との共催により実施しました。

当日は、坂東市災害ボランティア登録者やボランティア連絡協議会、支部長連絡会などの関係団体を含め総勢82人が参加し、午前中は講義、午後からは、急な災害時に備え、スムーズなボランティア等の受け入れができるよう訓練を行いました。

研修では、茨城県社会福祉協議会稲葉氏、茨城県防災活動アドバイザー米沢氏、水戸地方気象台湯浅氏より講義や演習の指導をいただきました。午後からの訓練では、災害が発生した想定でセンターを立ち上げた後、スタッフ役とボランティア役に分かれ、災害ボランティアセンター運営の流れや対応などについて確認を行いました。

今回の訓練での反省や課題を生かして、発災時に速やかに「災害ボランティアセンター」が運営できるようより一層努めていきます。



令和6年度ウォーキング教室開催報告

12月7日、市内在住の65歳以上の方を対象としたウォーキング教室を開催いたしました。運動不足の解消や介護予防、運動することのきっかけづくりを目的としており、今年度はまだ寒さが残る朝の時間に猿島福祉センターに集合し、坂東インター工業団地や周辺を歩きました。例年に比べ道のりも長く坂道もあり少し大変なコースでしたが、無事全員ゴールすることができました。

参加者の皆さまからは「いつもの散歩コースだけど、こうしてみんなと歩くのとはまた違うからいいよね。」といった声や「このような所があるのは知らなかった。景色が新鮮に見える。」「楽しかった!」など嬉しい感想をいただきました。



▲講師 野口 翠先生(上段左端)と参加者で記念撮影



一緒にフレイル(虚弱)予防で健康寿命を延ばしましょう

地域の方が楽しく通える場として、岩井福祉センター夢積館、猿島福祉センターほほえみにて介護予防体操教室を開催しております。

いつでもどこでもできる**市民健康体操**、認知機能低下を予防する**スクエアステップ**、立つ、座る、歩くなど日常生活動作に必要な運動**シルバーリハビリ体操**を行っています。また、令和6年度からは、坂東市高齢者保健事業と介護予防等の一体的な実施事業へ全面的に協力し、「フレイル予防でフレッシュなまち」を目指し『**フレフレばんどう体操教室**』としても活用され、人生100年時代に向けた坂東市の重要施策となっております。ぜひ、体操教室への参加お待ちしております。



足指ギャザー運動



シルバーリハビリ体操

『在宅医療』をご存じですか？

医療機関への通院が困難になった時、自宅や高齢者向け施設など生活の場に医療の専門職が訪問し、治療や健康管理を行うことを『在宅医療』と言います。医師をはじめ、さまざまな医療と介護の専門職が連携して在宅での療養や介護生活を支えます。

地域の皆さまに在宅医療について知っていただくため、地域包括支援センターでは出張講座を開催しています。



問合せ：坂東市北部地域包括支援センター 社会福祉協議会

住所：坂東市山2721 ☎0280-82-1284 午前8時30分～午後5時15分(土・日・祝日を除く)



手話奉仕員養成事業「入門課程」

この事業は、聴覚障がい者の生活や福祉制度の理解を深めるとともに、手話で簡単な日常会話などの手話表現技術を習得することを目的としています。

学習内容を前期・後期に分けて開催し、令和5・6年度でひとつの講座となり、前期課程を修了した方々を対象に、8月から12月の期間で全10回の講座（後期）が開催されました。

受講生の皆さんは、前期に学んだ手話を復習しながら、手話で簡単な日常会話などを学習しました。自己紹介やあいさつ、時間の表し方など、手話で表現できるようになりました。

「学んだ手話を忘れないよう今後も勉強を続けていきたい!」「仕事や日常の中で、聴覚障がい者の方にお会いしたら、手話でコミュニケーションをとってみたい!」など、積極的な声がありました。

今後も、この講座を開催していく予定ですので、手話に興味のある方は、ぜひご参加ください。



●手話とは「目」で見て理解する「ことば」です

●手話とは「手や身体、表情」で表す「ことば」です

聞こえる人(健聴者)が声のトーンや表情で感情を表すように、手話の表現の大きさや強弱、表情を豊かに表現することで気持ちを伝えます。



ボランティア
グループ紹介

ボランティアサークル 坂東市生活学校



● グループを結成して何年になりますか？

生活学校として活動を始めて 15 年目になり、こども食堂を始めて 10 年目になります。
現在の会員は 15 名です。

● グループ結成のきっかけは何ですか？

生活学校という団体は、元々は私の母（※）から受け継いで活動していました。
現在は、「こども食堂」の活動を中心に移行しました。

※代表 綿抜泰子氏の母

● こども食堂の開催のきっかけは何ですか？

NHK の番組で『飲食店（だんだん）が「こども食堂」という活動を行っている』と見たことがきっかけです。全国こども食堂のむすびえの前身であるこども食堂ネットワークに私たちも参加しました。

● 皆さんにとってのボランティア活動って何ですか？

ボランティア活動は幅広いですが、私たちはひとり親家庭や困窮している方々に寄り添うことが少しでもできればと思いながら活動しています。

● 今後の抱負は？

今年度からこども食堂に、高校生がお手伝いに来てくれています。そのため、活動内容も幅が広がり、レクリエーション活動や学習支援も実施しています。

今後は、地域の人々の交流の場を作りながら、さらに多くの方に利用して頂けるよう活動していきたいと考えています。



～地域みんなでこどもの未来を応援するために～

坂東市生活学校「こども食堂」は「お腹が空いたら食べにおいで ひとりじゃないよ」をキャッチフレーズにボランティアの皆さんが作ったご飯やお菓子を一緒に食べる場所です。

ボランティアとは

一般的には「自発的な意志に基づき他人や社会に貢献する行為」を指してボランティア活動と言われており、活動の性格として、「自主性（主体性）」、「社会性（連帯性）」、「無償性（無給性）」等があげられます。

ボランティア活動は個人の自発的な意思に基づく自主的な活動であり、活動者個人の自己実現への欲求や社会参加意欲が充足されるだけでなく、社会においてはその活動の広がりによって、社会貢献、福祉活動等への関心が高まり、様々な構成員がともに支え合い、交流する地域社会づくりが進むなど、大きな意義を持っています。

（厚生労働省ホームページ資料を参考にしています）

善意銀行

♡・あなたのまごころ伝えたい♡

心温まるお気持ちをお寄せくださいまして、誠にありがとうございます。お預かりした善意は、社会福祉向上のために活用させていただきます。

期間：令和6年11月16日～令和7年1月17日（敬称略、順不同）

金品寄付者名	金額（円）
福祉寄付	
妙安寺 除夜の鐘	28,615
Kープランニング	20,000
坂東市商工会社青年部	8,000
千葉 清	7,092
長寿の里	5,909
中川地区グラウンド・ゴルフ協会	3,800
(有)真中自動車	1,400
酒のごとうお客様一同	1,314
古矢 藤喜	1,000
匿名	5,000

物品寄付者名	使用済み切手
花島 悦夫	渡辺 美枝
(株)機材社	戸塚運送(株)
前山倉庫(株)	長寿の里
ガールスカウト茨城県第8団	飯田 和美
並木屋酒店	(有)真中自動車
針谷 好枝	酒のごとう
(株)倉持起業	島田 久子
霜田住宅(株)	富山 満子
Tokyo Tea Trading	砂崎シニアクラブ

プルタブ	
寺久公民館	花島 悦夫
行政書士 池ノ上法務事務所	渡辺 美枝
相川 菊男	岩本 利夫
並木屋酒店	内藤 敏子
(有)真中自動車	Tokyo Tea Trading
関根 喜一	ボーイスカウト坂東第1団
(有)わかなケアサービス	島田 久子
大鳥建築	生井 啓郷
霜田住宅(株)	南 晴夫
JA七郷女性部	塚原 昭
匿名 1件	

ベルマーク	
花島 悦夫	渡辺 美枝
長寿の里	内藤 敏子
並木屋酒店	Tokyo Tea Trading
岩井ライオンズクラブ華の会支部	中村 美由紀
島田 久子	丸太
綾希・結希・維希	

その他物品	
坂東市文化協会	飯野 弘子
遠藤 華陽	Kープランニング
アサヒセイレン(株)	エス・エス・アルミ(株)
圓崎 善治	

その他食品	
坂東市生活学校こども食堂	損害保険ジャパン(株)茨城南支店つくば支社
坂東市生活学校	菊地 雄作
匿名 3件	

エコキャップ	
渡辺 美世子	さしま環境管理事務組合
小谷野 明子	中村 友美
根本 美代子	木村 八千代
小谷野 伊一	寺久公民館
中村 彰子	花島 悦夫

物品寄付者名	エコキャップ
渡辺 美枝	富山 よし子
行政書士 池ノ上法務事務所	(有)参考堂
岩本 利夫	古矢 藤喜
中野 栄一	相川 菊男
後藤 さとみ	酒のごとう
(株)機材社	富山 公夫
石塚 照子	秋森 昌代
小山中シニアクラブ	長谷5区シニアクラブ
石塚 あい子	木村 巳三夫
(株)タカダ	鈴木 恵子
飯野 弘子	恵愛荘
間中 正子	坂東ひな飾りプロジェクト
ヘアーステージリップス	張替 和行
内藤 敏子	坂東市消防団
Tokyo Tea Trading	並木屋酒店
遠藤 華陽	三栄工業(有)
桃山団地シニアクラブ	桃山団地自治会
小山下シニアクラブ	桃山団地健康体操
中村 美由紀	(株)岩井自動車学校
米島 一秀	神島 祐斗
岩井美容組合	坂東市商工会
関根 喜一	倉持 紗愛
しずかの創造苑	障がい者グループホーム彩
針谷 好枝	西村中 えがお会
飯村 光	砂崎シニアクラブ
塚原 耕喜	すみれ会
島田 久子	(有)鶴巻石油
島田 和子	(有)わかなケアサービス
ヘアーストップ フタバ	木村 広志
丸太	(株)倉持起業
大鳥建築	林 作
菊田 悦夫	霜田住宅(株)
上猫実婦人部	さしま保育園
藤田プラチナ会	南 晴夫
荒木 健夫	JA七郷女性部
村山 晟	デイサービス大空
クリーニング オオヤマ	綾希・結希・維希
塚原 昭	小山中シニアクラブ
岩井ライオンズクラブ華の会支部	匿名 4件

お預かりしているもの

現金、ペットボトルキャップ、使用済み切手、その他社会福祉推進に活用できるもの

お預かりしている場所

社協本所・社協支所（土曜、日曜、祝日除く、午前8時30分から午後5時15分まで）



損害保険ジャパン(株)
茨城南支店つくば支社



坂東市商工会社青年部

オリジナルの陶器を作ってみませんか!

陶芸教室
会員募集!!

令和7年度新規会員を募集いたします。陶芸に挑戦し、新たな喜びを見つけてみませんか。

陶芸には、心を落ち着かせ、穏やかな気持ちにさせる癒しの効果があるといわれています。指先を使い、脳を活性化させましょう。決められたものを作るのではなく、自由に発想することで、創造力を育み、感性も豊かになります。

開催日 隔週の水曜日(月2回程度) 午前10時～午後2時30分

場所 岩井福祉センター「夢積館」

対象者 市内在住60才以上の方で、陶芸未経験者・初心者の方

募集人数 若干名(先着順)

会費 月額1,500円

※入会時、別途道具代がかかります。

申込み期間 2月18日(火)～2月26日(水)



●申込み・問合せ 坂東市社会福祉協議会本所 ☎ 0297-35-4811



陶芸教室の会員が制作した作品を展示します。来場された方に、会員より心ばかりの品をご用意しております。(数に限りがあります) ぜひ、ご来場ください。

開催日 3月6日(木)～3月11日(火) 午前10時～午後3時まで
※8日(土)、9日(日)は休館となります。

場所 岩井福祉センター「夢積館」

春休みイベント



食品等の
無料配布!
あそびにきてね!



坂東市生活学校こども食堂では、ひとり親家庭などを対象に「お赤飯」、「牛乳」、「ほうれん草」などを無料配布します。数に限りがありますので、お早めにお申し込ください。

※配布する粗品の内容は変更になることもありますので、ご了承ください。

★とき

①3月 8日(土) 午後0時から午後2時 場所 岩井福祉センター「夢積館」正面玄関

②3月 15日(土) 午後0時から午後2時 場所 猿島福祉センター「ほほえみ」正面玄関

・配布数 ①3月 8日(土) 岩井福祉センター「夢積館」 30セット
②3月 15日(土) 猿島福祉センター「ほほえみ」 20セット

・対象者 15歳未満のお子様(中学生以下)

・申込方法 窓口申込 または 電話申込

窓口申込……申込書に必要事項を記入し、坂東市社会福祉協議会(本所)までご持参ください。

電話申込……希望数などの詳細を電話でお伝えください。

住所 坂東市辺田48番地 岩井福祉センター「夢積館」 電話 0297-35-4811

・受付日 3月3日(月)～5日(水) 午前9時から午後4時まで

※配布数に達した場合は受付を締め切りとさせていただきます。

主催 坂東市生活学校こども食堂 後援 坂東市社会福祉協議会 問合せ先 ☎0297-35-4811

エコバッグ
を持参して
ください!